



# 1 「2025年大阪・関西万博」に

## 呼応した観光促進に関する取組

～万博を契機とした本市への誘客促進に向けて～

万博の開催に合わせた本市への誘客促進やインバウンド需要への対応のため、フードダイバーシティの推進やデジタルマーケティングを活用した観光促進に関する取組の推進、北摂地域での広域的な連携を強化します。

また、イベントなどにおいても、ノベルティの配布などを通じた積極的な万博のPRによる機運の醸成に努めます。

### 内容

- ・フードダイバーシティの推進
- ・大阪観光局と連携した観光施策の推進
- ・北摂地域との連携事業
- ・万博コラボグッズの作成 など

### 実施時期

- ・令和6年度から



### 予算額

- ・事業総額 5, 950千円
- 財源 みんなでつくるまちの寄付金

### その他

- ・令和6年度においては、北摂地域でデジタルスタンプラリーの開催や共同でのグッズ作成などPRも行う予定



問い合わせ シティプロモーション課 TEL072・754・6244



## 2 私の赤ちゃん、もう少し待っててね

### ～卵子凍結保存に係る費用の一部を助成～

子どもを産み育てたいと望んでいるものの、さまざまな事情によりすぐには難しい方にとって、加齢などによる妊娠機能の低下を懸念する場合に行う卵子凍結は、将来の妊娠に備える選択肢の一つです。

この卵子凍結に係る費用を助成することにより、ライフスタイルの多様化に応じ、一人ひとりが妊娠時期を自らの希望に応じて選択できるよう支援を図ります。

#### 背景

- ・卵子凍結は、元来は病気の治療によって卵巣の機能が悪くなることが予想される前に卵子を保存する目的で行われてきた
- ・最近需要が高まっているのは、パートナーの不在やキャリアプランといったさまざまな事情によって、健康な女性が自らのライフプランに合わせて行う卵子凍結
- ・妊娠につながりやすい年齢は20～35歳くらいで、35歳以降になると卵子の質は急激に低下、妊娠に至りにくくなると考えられており、卵子凍結により採卵時の年齢の卵子を保存できる
- ・卵子凍結は自費診療のため、卵子を採取し、凍結させて保存するのに約40万円の自己負担が必要であり、それとは別に保存するのに年額2万円程度かかる

#### 内容

- ・今は妊娠や出産を望まないが、将来的に子どもを望む採卵実施日において20～39歳の女性が対象  
※不妊治療目的の卵子凍結を行う方および大阪府がん患者等妊よう性温存治療費等助成事業の対象者は除く
- ・卵子凍結費用（上限20万円）および保存継続費用（1年ごとに2万円、最大5年間）を助成



#### 予算額

- ・補助金 2,000千円



#### その他

- ・健康な女性を対象にした卵子凍結に係る自治体助成は東京都、山梨県（予定）のみ
- ・卵子凍結に係る大阪府がん患者等妊よう性温存治療費等助成額は20～40万円

問い合わせ 健康増進課 TEL072・754・6034



### 3 学校給食費の無償化・食材費高騰対策

#### ～保護者負担の軽減と学校給食の充実に向けて～

給食内容の充実や保護者負担に対する支援として、令和6年度上半期における小学校、中学校および義務教育学校の給食費の無償化に加え、令和6年度の学校給食の食材費への補助を実施します。

##### 内容

- ・小学校、中学校および義務教育学校における「給食費の無償化」
- ・給食内容の充実と物価高騰対策のための「食材費への補助」  
(対象校：小学校9校、中学校4校、義務教育学校1校)

##### 実施時期

- ・給食費の無償化（令和6年4月から令和6年9月までの6ヶ月間）
- ・食材費への補助（令和6年4月から令和7年3月までの1年間）

##### 予算額

- ・事業総額 196,602千円  
(給食費の無償化 144,086千円、食材費への補助 52,516千円)

##### その他

- ・大阪市、高槻市などで給食費の無償化を実施
- ・本市では給食費の無償化に加え、給食内容の充実や物価高騰対策のための食材費への補助も合わせて実施

問い合わせ 学校給食センター TEL072・751・8311



## 4 オンライン学習アプリの導入

### ～自主学習の促進及び不登校支援の充実に向けて～

ICT機器の導入により、学習の在り方が変化してきており、中学生が主体的に学ぶ形として、デジタルコンテンツの活用のもと、自ら計画的に学ぶ環境整備も必要となっています。

ドリル教材機能に合わせてWEBテスト教材や動画教材を持ち合わせた学習支援ツールを導入することで、個別最適な自主学習の促進および不登校支援の充実を図ります。

#### 内容

GIGAスクール構想において、学習の在り方が変化してきています。ICT機器を効果的に活用し、学びの質を高めることが求められており、学習環境の整備が重要な要素となっています。

導入する学習支援ツールは、小学1年生から高校3年生までの内容を学年に制限なく利用することができ、英検対策講座などの学習コンテンツも用意されています。また、テストの結果に基づき、生徒一人ひとりのつまずきを克服する個別最適なドリルと動画を自動で配信するフォローアップ配信機能や、過去の学習データから「根本的なつまずき」の特定と「習熟度」を判定し、生徒ごとに学習すべき最適なドリルと動画を表示するAI学習機能が搭載されます。

中学生に導入することで、個々の学習スタイルやペースに合わせた学び直しや予習学習が可能となり、自主学習の機会を提供することができます。中学生の家庭学習の一助とともに、不登校生徒の学習機会の確保を図ります。

#### 実施時期

・令和6年4月から

#### 予算額

・システム利用料 8,316千円

※市内中学校・義務教育学校5校分

#### その他

小学校には、言葉のつまずきに対応した支援ツールを4校に導入し、「読み」に対する児童のつまずきの早期把握、早期支援、個に応じた指導により、特殊音節を中心とした語の正確ですばやい読み、流ちょう性のある読みの実現を図ります。

問い合わせ 学校教育推進課 TEL072・754・6293



## 5 多様な働き方・生き方を応援します

～女性も男性も自分らしく過ごせるまちをめざして～

女性が自身のライフステージに合わせて仕事や育児・家事の比率について見直し、生き方を考えることができる機会を提供するため、チャレンジを応援する人材育成、伴走型の就職支援、男性が仕事と育児・家事の両立を行うことを応援する事業を実施することで、女性も男性も、誰もが自分らしく過ごせる地域社会をめざします。

### 内容

ダイバーシティセンターにおいて、下記の事業を実施します。

#### 〈人材育成セミナーと支援金の交付〉

自身の思いを形にするために必要なスキルを身につける女性のためのセミナー。審査により、チャレンジを決めた2人に対して、補助金（1人50,000円）を交付します。

#### 〈女性の就職・再就職支援セミナー〉

就労と子育ての両立への不安や、就職活動の進め方などについて相談できるセミナーです。

#### 〈父親向け支援セミナー〉

プレパパや乳幼児期の子を持つ父親を対象に、育児や家事の具体的なポイントやノウハウを伝えます。またネットワークの形成を支援します。

#### 〈組織内におけるダイバーシティの推進〉

女性が一層働きやすい職場環境の構築をめざし、性差やジェンダーについての意識向上や相互理解を促す研修を実施します。

### 実施時期

・令和6年4月～令和7年3月

### 予算額

・事業総額 2,750千円  
財源 一般財源 1,375千円  
国庫支出金 1,375千円



問い合わせ 人権・文化国際課 TEL072・754・6231



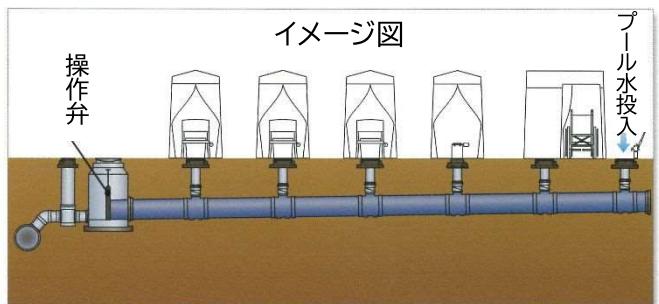
## 6 マンホールトイレの整備

～災害時における避難所の快適で衛生的な生活環境の確保のために～

大規模災害時には、指定避難所となる小学校の体育館に避難していただくことになりますが、断水や下水道管の破損などによりトイレが使用できないといった課題を解決するため、マンホールトイレの整備を順次行い、衛生的な生活環境の確保に取り組みます。

### 内容

- ・令和6年度は指定避難所の池田小学校に整備
- ・避難所となる体育館の近くに整備
- ・貯留型マンホールトイレシステムの整備
- ・マンホールトイレ上部設備8基を購入  
(障がい者用1基と一般用7基)

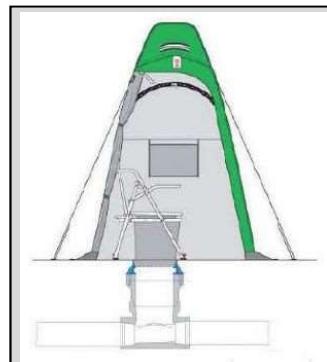


### 実施時期

令和6年度

### 予算額

- ・事業総額 24,424千円
- マンホールトイレシステム 23,000千円
- (財源 社会資本整備総合交付金 9,000千円)
- マンホールトイレ上部設備 1,424千円



### その他

今後、計画的に全ての指定避難所（計12施設）に順次  
マンホールトイレを整備していきます。

問い合わせ 危機管理課 Tel072・754・6263  
下水道工務課 Tel072・754・6282



## 7 キャッシュレス決済の拡充

### ～公立保育施設の一時預かり保育料への導入～

公立保育施設で現金払いとしている利用料の決済において、クレジット決済、電子マネー決済、コード決済に対応するモバイル型決済端末によるキャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性向上を図ります。

#### 内容

現金支払いとしている公立の保育所、幼保連携型認定こども園の一時預かり保育料について、キャッシュレス決済を導入します。

その他の現金支払いにおいても拡充を検討します。



#### 実施時期

令和6年9月から本稼働予定

#### 予算額

・事業総額	1,273千円
財源	一般財源 637千円
	国庫支出金 636千円

(イメージ)

※「QRコード」は株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

問い合わせ 幼児保育課 TEL072・754・6208